様式第２号(事業別概要)

No.

令和 4年度　一般会計 予算内示 事業別概要書（当初）

款	2. 総務費	大事業	9. 臨時災害FM放送事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度当初予算額	増減額	前々年度決算額
臨時	単独	計画	0	0	493

実施計画			5年間計画額	2,364
	第２章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	令和 3年度	0
	基本施策６	消防・防災	令和 4年度	788
			令和 5年度	788
	施策４	災害に備えた体制を整備します	令和 6年度	788
			令和 7年度	0

本年度事業費	（歳　入）	（歳　出）
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		493

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								493

＜事業に関する説明＞

（事業の概要）　大規模災害時などに臨時災害ＦＭ放送局を立ち上げられるように、放送体制の整備及び平時の維持管理を行い、緊急時に対応できる環境を整備します。

（事業の目的）　過去の大災害時における臨時災害FM局は、既存のコミュニティFM局をはじめ、多くのボランティアの方々に支えられて放送ができたというケースが多かったことから、佐倉市では予め放送設備等を用意し、有事の際には㈱広域高速ネット二九六の協力のもと、いつでも対応が可能な状況にしておくようにします。

（事業の効果）　佐倉市において大規模災害等が発生した際、停電やケーブルの断線等の影響を受けにくいとともに、その受信機の各家庭での普及率が高く、安価で入手が容易なメディアであるFM波を利用して、万が一の際には確実に市民に必要な情報を提供することができます。

（事業実施上の問題点）　・臨時災害ＦＭ局の開局は、大災害が発生した場合、臨時的、一時的に許可される限定的なものであることから、市民への周波数をはじめとした放送関連情報の事前提供ができません。
・実際に放送を行う際は、周波数を各避難所や公共施設に掲示するなどして周知を図る予定です。

（前年度からの見直し点）　点検の回数を2回に見直します。

（見積についての特記事項）災害時ケーブルネット296通信センターが機能しなくなったときは、隣接する消防組合での運用を考えており、点検は運用訓練を兼ねて2回必要です。

節	本年度当初査定額	前年度当初予算額	増減額
12	493	493	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度要求額	本年度査定額	前年度予算額	増減額
差引一般財源								0	493	0	493

（佐倉市）